

# 平成 29 年度 下 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

## ●施設の概要

施設名	加納児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市加納高柳町1丁目1番地 岐阜市立加納西小学校 敷地内		
指定管理者名	社会福祉法人 和光会		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,512,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,008.00㎡ ◇延床面積:348.27㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、静養室、会議室、事務室		

## ●利用状況

		H29下半年	H29上半期	H28下半年	H28上半期	H27下半年
利用者数 (単位:人)	来館者数	15,021	17,499	16,103	18,013	15,693
	移動児童館利用者数	1,033	1,021	670	974	794
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	21	20	14	19	21
	開館日数(単位:日)	151	157	151	157	151

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施 ②所長(正規職員)、正規職員1人、非常勤職員4人の合計6人配置(保育士は所長を含め4人、教職資格者2人) ③児童センターのお知らせ「はみんぐ」は、乳幼児用と児童用の2部を毎月発行・配布(学校・幼稚園・保育園・こども園公民館・南部コミセン)、センター内掲示、法人のホームページに掲載。毎月の行事報告(コメント入り写真)はセンター内掲示や、法人のホームページに掲載 ④常時ご意見箱を設置するとともに、利用者には、手配りアンケートを実施し、問題の解決に努めた また、来館・退館時に声をかけ話しやすい雰囲気づくりを心掛けた アンケート結果はセンターの各部屋に掲示
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施 ②日常清掃を遂行、玩具については定期的な消毒を実施 し毎日の片付け時に破損等の点検を実施、毎日、加湿器を使用し風邪の予防を心がけた ③普段から省エネ(使用していない部屋の消灯、エアコンの適正室温の設定による節電)に努め、牛乳パックなどの廃材を利用して工作をすることで経費の縮減に努めた ④専門業者による遊具点検(室内の平均台などの点検や戸外の鉄棒などの安全維持管理) 玩具の破損は、おもちゃ病院ぎふに修理依頼 施設警備業務については、機械業務(毎夜PM5:30～翌日AM9:00・休館日AM9:00～翌日9:00)
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①点検業務により発見した箇所については、速やかに職員が修繕を実施 ②大規模な修繕については指定管理者(本部)及び岐阜市に要望を提出
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①～③のすべてにおいて、岐阜市と法人本部が作成したマニュアル等に沿って実施、また、法人内の接遇や個人情報の保護の研修に参加し、伝達講習を行い職員の認識強化を図った ヒヤリハット記入を強化し周知することで事前の事故や苦情の防止に努めた 法人内において監査指導を受けた

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成30年3月 保護者(一般来館・クラブ参加)の108人にアンケート(無記名)を実施。 回答者数108人(100%) 【小・中・高校生用アンケート】 平成30年3月 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数105人(小学:1年29人、2年9人、3年16人、4年23人、5年15人、6年3人、中学生10人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】 加納西(34%) 三里(18%) 厚見(11%) 本荘(9%) 加納(7%) 茜部(3%) 徹明(3%) 市橋(2%) 鏡島(2%) 木之本(2%) 七郷(2%) その他(7%) 【性別】 男(0%) 女(100%) 【年齢】 10代(0%) 20代(11%) 30代(77%) 40代(12%) 50代以上(0%) 【利用頻度】 初めて(7%) ほぼ毎日(1%) 週2~3回(12%) 週1回(33%) 2週間に1回(40%) 月1回(7%) その他(0%) 【来館相手】 子・孫(100%) 友人(0%) その他(0%) 【来館方法】 徒歩(27%) 自転車(14%) 自家用車(59%) その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(38%) 広報紙・チラシ(14%) 学校(1%) 保育所・幼稚園(2%) 知人・友人(34%) その他(7%) 【評価】 (あいさつ).....満足(94%)、ほぼ満足(6%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい).....満足(94%)、ほぼ満足(6%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応).....満足(90%)、ほぼ満足(9%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ).....満足(59%)、ほぼ満足(26%)、普通(11%)、やや不満(4%)、不満(0%) (整理整頓).....満足(61%)、ほぼ満足(21%)、普通(17%)、やや不満(1%)、不満(0%) (清潔感).....満足(53%)、ほぼ満足(25%)、普通(20%)、やや不満(2%)、不満(0%) (換気).....満足(54%)、ほぼ満足(22%)、普通(23%)、やや不満(1%)、不満(0%)</p> <p>〈小・中・高校生用アンケート〉 【性別】 男(57.1%) 女(42.9%) 【学校名】 加納西(56%) 附属(11%) 中学生(9%) 三里(7%) 加納(6%) 市橋(3%) その他(5%) 未記入(3%) 【学年】 小学:1年(27.6%)、2年(8.6%)、3年(15.2%)、4年(12.9%)、5年(14.3%)、6年(2.9%) 中学生(9.5%) 【利用頻度】 初めて(3%)、毎日(0%)、週4・5回(3%)、週2・3回(26%)、週1回(40%)、 その他(28%) 【来館相手】 ひとり(27%)、友人(40%)、父母(26%)、親戚(0%)、その他(3%) 【来館方法】 徒歩(27%)、自転車(45%)、自家用車(28%)、その他(0%) 【好きな遊び】 ドッジボール(31%)、カラム(14%)、卓球(13%)、オセロ(9%)、カードゲーム(5%) その他(28%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>要望⇒回答 ○駐車場が少ない。狭い。利用しにくい。車の出し入れが不安。 ⇒児童センターは10台の車を止める駐車場をお借りしています。ひとりでも多くの方に車を止めて頂くとう駐車場のスペースがとても狭いです。幼児クラブが始まる前に職員が駐車場に立って車の出し入れの誘導をしていますが、早く来た方から駐車場は埋まってしまいます。児童センターの駐車場は他に加納西認定こども園の駐車場があります。最近、車を止めるスペースが広いので最初から加納西認定こども園に止める方が多くなりました。分からない時は職員に聞いてください。</p> <p>○トイレがもう少し清潔感があるといいです。便座カバーは不要(不潔な感じ) ⇒昨年、女子トイレも男子トイレも和式トイレから洋式トイレに修繕しましたので、工事はできませんが清潔に使うように配慮していきます。昨年は便座カバーを付けてほしいという要望がありました。が、今期は不要との要望がありましたので、便座カバーを常に清潔し、2つある洋式トイレの1つは便座カバーを付け、もう1つは付けないようにします。皆様のご意見を尊重していきます。</p> <p>○親子で参加するバランスボールの企画を増やしてほしい。 ⇒バランスボールの先生とお話しさせていただき、夏までには行事として行います。 ○2歳児のクラブでも誕生会をしてほしい。 ⇒コアタイム(自由参加クラブ)は2歳、3歳の誕生会をします。ぜひ、参加してください。登録制クラブで誕生会をすると決まったお子さましか参加できませんが、自由参加クラブのコアラタイムだと誰でも参加できます。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	S	S
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	S	S
		区分評価				
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	S	S	S
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人的能力、育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			S	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>(健全育成事業) ○今期は新たに、サイエンス遊びを毎月1回取り入れた。(年間6回) 運営法人が理科教諭を退職した職員を採用したため、さっそく講師に招き、活用しました。目的として、子どもたちに遊びの中から科学の力を芽生えさせる為。主な内容としては、静電気を学ぶために、ペンシルバルーンを使って静電気を起こし髪の毛を立てたりすることで、子ども達が楽しく科学への好奇心を持ってくれた。子どもたちに好評であったので引き続き実施していく。 ○牛乳パックと段ボール等の廃材を使って、新しいゲーム「マンカラ」の盤を作り、囲碁の石を使って遊びを始めた。幼児から大人まで、年齢や体力に関係なく遊べるところが、特に低学年に好評であった。現在、加納児童センターでは、廃材手作りおもちゃである「マンカラ」が1番人気である。(別紙添付) ○3月にお別れ会を行った。テーマは、「今の自分の学年にお別れ」とした。「おらは、死にしまったわー」の曲をUSBで持ってきてみんなの前で歌った3年生の男の子、お別れの曲をキーボードで弾いた中学1年生の女子、なぞなぞを2人でしてくれた6年生の女の子など子どもたちの迫力には感動した。自己中心で人の頼みは聞かない少し問題のある児童が、みんなの前でがんばってくれたことは特筆できる。今回の取組みを振り返ってみると、子供たちのやりたい内容に職員が応え、企画にすれば、子ども達は乗ってくるのがわかった。参加人数は105人であった。最後に近くにある加納西認定こども園の約60人の園児たちによる園歌の合唱を聞いて素敵なお別れ会は終了した。 ○陽南中学校の1年生(1月24日)5名と、2年生(3月14日)13名が総合学習の時間(校外学習)として来館した。目的は、1年生が「子どもの安心・安全守るためにどのような支援・工夫がなされているのかを学ぶ」為、2年生が「校外学習を実施することにより、生きる力を育む」為。それぞれのテーマに基づいて半年の成果を生徒が児童センターの職員たちに発表した。今後も地域の関係機関との連携を図るために依頼があったら受けるつもりである。 (子育て支援事業) ○子育てセミナー(おやつの話)を加納西認定こども園の栄養士を招いて開放日に行った。育児相談の中に食育についての悩みが多かったため、セミナーの後に個別の相談コーナーを設けた。保護者29人の参加があり、好評であった。 ○ママタイム(くるみボタン作り)を行った。子どもが幼稚園や保育園に入るときにスモックにくるみボタンを付けたり、縛る髪飾りにかわいいという声があり、好評だった。 ○乳幼児クラブは毎回アンケート結果を積極的に反映した内容で参加者に、たいへん好評であった。 ①1歳クラブはリトミックの要望が多くあったため、今期は曲に合わせて体を動かしたり、楽器を鳴らしたりすることを多く取り入れて進めた。保護者には好評であった。 ②2歳児のくまさん、うさぎさんクラブは、英語遊びの要望を受け、英語の先生をお招きした。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>○前年度、児童センターだよりを聾学校に配布したことにより、1名の男児(小3)が利用してくれるようになった。当初は母親、妹との来館であったが、現在は、送り迎えだけで、1人で利用できるまでになっている。職員は彼とは補聴器により口話で会話がスムーズに出来ていて、コミュニケーションもとれている。今後、さらに聾学校の児童の利用が増えた時の対応として、最低限筆談で対応できる様、メモ用紙を準備をしている。加えて、職員が日常会話程度の手話を学習する場を設けたいと思っている。方法としては、講師を招くのが理想的だが、手話の教本、ビデオ等の学習教材の利用も考えている。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○全職員を対象にリスク管理の学習会を実施します。 子どもの安全安心を確保するために、子どもを取り巻く環境について職員がしっかり認識することで見てくることもあると思います。職員があらゆるリスクに対応し、子どもを守れるようにするためには、伝達講習ではなく職員全員がリスク管理研修を受講することが望ましく、法人内の専門知識を有する職員を招いての研修会を計画しています。</p>

●所管課の意見

<p>○毎月の児童センターだより「はみんぐ」を乳幼児用・児童用に分けて作成し、担当地区の小・中学校、幼稚園、保育園、公民館、コミセン、ドリームシアターぎふ等に配布したほか、ホームページにも掲載。 ○校外学習で訪れた陽南中学校の1年生・2年生が児童館について学ぶ機会があり、児童館に対する興味や関心を高める効果があった。また、職員に元教諭を採用し「サイエンス遊び」を取り入れるなど、子どもたちの健全育成の支援の幅を広げた努力を評価したい。 ○高齢者のボランティアに、講座の講師をお願いし、地域との連携交流を深めたとともに、高齢者の活躍の場を提供した。 ○移動児童館は上半期20回、下半期21回の計41回開催し、目標数値の24回/年を大きく達成している。 ○台風の接近や降雪が続いたが、所管課との連絡調整による閉館・休館等の適切な対応と、利用者や学校への事前通知など自発的な安全対策により、利用者の安全を確保し、事故無く管理運営を行ったことを評価したい。 ○職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p>
---

●指定管理者評価委員会の意見

<p>母体法人から退職された教諭を採用し、新しい企画に講師として招くなど、職員の層の厚さを背景にした事業展開を評価したい。 聾学校への啓発によって、今期児童が来館されるようになったが、今後も障がいを持った児童の受け入れ体制の拡充に努めていただきたい。 中学校や聾学校、地元高齢者の活用など、地域に根付いた運営を評価するとともに、今後もネットワークを活かし地域に密着した活動に取り組んでいただきたい。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
--